

# IKIFURE NEWS

Vol.37 2017年冬号

埼玉県狭山丘陵いきものふれあいの里センター  
<http://www.ikifure.info/>



上/ウグイスカグラ  
左/ジョウビタキ  
「ヒッヒッ」「カッ  
カッ」と鳴く。  
右/センター施設  
内の森



## 静かの森は充電中

春の序曲は *pp* で奏で始められています

**春** からずっと前倒し  
だったような季節。  
冬の訪れも早く、狭  
山丘陵で11月に初雪が  
降り、「紅葉と雪」と  
いった景色が楽しめま  
した。落葉樹はひと  
きわ輝きを放ったか  
と思うと散り急ぐか  
のように落葉し、青空  
に細い梢が繊細な模様  
を描いています。

冬を越すために落とされた葉はやがて小さな生きものたちによって分解され森の栄養分となります。落葉の下ではたくさんの命が息づいています。黄葉したエノキの葉にいたアカボシゴマダラの幼虫は、糸で葉に体を固定するようにし、やがて葉とともに散って行ったようです。目につく虫は少なく、野鳥たちが1年で一番賑やかな冬。ジョウビタキは落ち葉の下にいる虫を探して食べています。鳥の声や風の音が、森の静寂を際立たせ動きを止めたようにも思えますが、ウグイスカグラやウメは1月には咲き始めますし、シユンランはつぼみを持ち上げています。冬芽も少しづつ動き始めます。ぐっと縮んだバネのように、今はあたり一面息をひそめ、春の夢を見ながら静かに冬をしのいでいる、まさに充電中といったところでしょう。変化に乏しいように見える森ですが

日々変化しています。3月になれば縮んだバネが解放されたように春がはじけます。風は冷たくてもみるみる春色に染め上げられていく狭山丘陵。「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る。」春の訪れは意外と速いかもしれません。成虫で冬を越したヒオドシチヨウが陽だまりで見事な緋緘を披露してくれる日もすぐそこです。



ヤブコウジ  
画 堅香子の会

### その他の自然情報



information

とれたてラジオ花と緑の時間  
FM 茶笛 (77.7MHz)  
毎月第2木曜日 9:00 ~ 9:20 頃

所沢市役所 ホームページ  
ふれあいの里だより 毎月更新

随時情報更新  
Facebook

### おすすめの取組み

いきものふれあいの里の**修繕**を  
予定しています。

- ・虫たちの森 デッキ
- ・センターエリアベンチ など



工事期間中は一部ご利用頂けない場合がございます。ご協力をお願いいたします。

新しい  
**展示**が  
始まります。



オオタカ

狭山丘陵で確認が増えている野鳥。  
野鳥クイズなどを予定。

新しい  
**剥製**が  
加わります。



ハクビシン

- ・ハクビシンやエナガの剥製を予定

and  
more